

1 はじめに

- (1) この活動の目的は、被災者の自立復興支援を行なうことです。一日でも早く被災者が元の暮らしを取り戻せるようにご協力よろしくお願いします。
- (2) 多少まちがきれいになっても、実は多くの遺族が暮らすまちです。被災者の心の痛みを思いやり、張り切る気持ちがはしゃいだ対応にならないように注意しましょう。
- (3) この活動は、ボランティアの皆様の「自発性」を信頼することを前提に組立られています。私達の”お膳立て”は不十分ですが、受身ではなく自ら活動を創造してください。
- (4) 活動の視点を被災者一人一人の暮らしに合わせたいと思っています。相手によって望んでいることは違っています。「私の特技は〇〇だから、〇〇をさせてください」と自分に合わせて活動するのではなく、相手に合わせてどんなことにも取り組む姿勢で活動を進めてください。

2 ボランティア活動に際しての注意事項等

(1) 食費・交通費・宿泊費など

- ・原則としてボランティア本人の自己負担とします。ご了承ください。

(2) 活動中の事故に対する補償

- ・自然災害に起因する事故は、**天災担保特約付ボランティア保険**でないと補償されません。**必ず天災担保特約付ボランティア保険に加入してください。**

(a) 未加入の方(または不明の方)

ボランティア保険申込書に必要事項を記入し、保険料を添えてボランティア保険受付窓口へ提出してください。

(b) 加入済の方

各自で保険の種類(天災担保特約付)と加入年月日を加入先へご確認していただくか、または保険加入を証明するもの(ボランティア活動保険加入カード等)を持参しボランティア保険受付窓口にて申告してください。

(3) 安全上の注意

- ・家財の取出しなどでは危険を伴うものがあります。自分の手に負えない場合は無理をせず、勇気を持って断ってください。災害ボランティア本部に相談くだされば専門家を探す努力を致します。
- ・目線より上は注意が届きません。ヘルメットを持参し必要に応じ着用してください。
- ・作業では無理をせず、こまめな休憩と水分補給を行ってください。

(4) 活動中の注意

- ・「〇〇を買ってください」という依頼は買い物の代行と考えてください。自分のお金で買って渡すことは失礼になるのでやめましょう。
- ・現地ではゴミ回収が十分にできないので、自分のゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。

(5) その他

- ・自宅に帰るまでがボランティアです。帰宅途中でボランティアを頼まれた場合は、災害ボランティア本部まで連絡してください。
- ・警察官などから泥棒と間違えられて職務質問を受けた時は、活動オリエンテーションでお渡しした資料を見せてください。場合によっては災害ボランティア本部に電話確認をしてもらうこともあります。
- ・被災地の復興で大切なことは本来のまちに戻すことです。もし食堂が開いていたらお弁当よりもまちの食堂を利用してください。
- ・もう少し深く関わってみたいという方はぜひ積極的に参加してください。新たな活動を提案したい方、ミーティングに参加したい方はぜひスタッフに声をかけてください。

(裏面に続く)

災害ボランティア活動の流れ(手続き～活動完了)

順	内容	配布	提出・回収
1	総合案内 … ボランティアを行なう方、またはボランティアを依頼される方へ当本部のご案内を致します	災害ボランティア活動のご案内	
2	ボランティア保険 … 保険の加入確認及び加入手続きをします 加入者→加入確認 未加入者→加入申込み	保険申込書 ※未加入者のみ ボランティア受付票 ※新規のみ 加入カード	保険申込書 ※未加入者のみ
3	受付前オリエンテーション … ボランティア活動の流れ等を説明します		
4	ボランティア受付 … ボランティアの登録を行います	名札 名前カード 受付カード ※新規のみ	ボランティア受付票 ※新規のみ
5	活動紹介 … 活動紹介シートの中から希望する活動を選び【名前カード】を貼付けてもらいます (当日の活動が2回以上となる場合はこちらで【名前カード】を受取ります(受付登録不要))		
6	活動オリエンテーション … 活動上の説明をします 活動内容の詳細、現地案内、資機材貸出の説明、注意事項 等	ボランティア依頼カード 地図 資機材貸出一覧表 ボランティア活動報告書	
7	資機材貸出 … 必要資機材を貸出します	資機材	
8	現地活動実施		
9	資機材返却 … 貸出資機材を返却します		資機材
10	活動報告 … 活動後の報告をして頂きます	ボランティア活動参加証明書 ※希望者のみ	ボランティア依頼カード 地図 資機材貸出一覧表 ボランティア活動報告書
11	活動完了		

